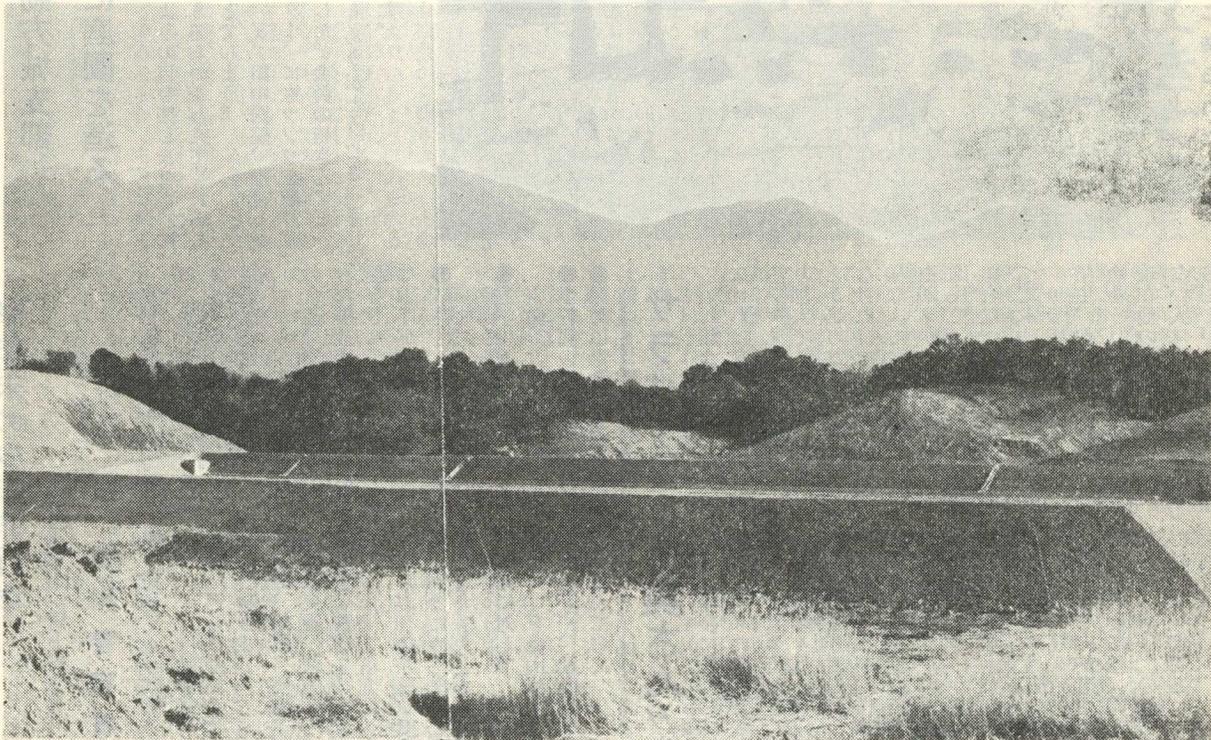


広報 ほうじょう

町の人口
(3月1日現在)

人口	7,847人
男	3,768人
女	4,079人
世帯数	2,307戸



着々と工事が進む迫団地、完成は昭和52年度予定

季節の話題

3月



ひな祭り

三月は、まず三日のひな祭りからはじまり、全国各地でいろいろな春祭りがくりひろげられます。ひな祭りは、一月の小正月、三月の上巳、五月の端午、七月の七夕、九月の重陽の五つの節句のひとつです。

三月三日は三の数字が重なっているので「重三の節句」とか、あるいは桃の花の咲く季節から「桃の節句」ともいわれています。

これは、もと中国の習俗で、三月上巳の日に蘭草(ふじかま)をもって、御被(みそぎ)をすると疫病にかからぬという伝説が、わが国に入ってきたものです。

源氏物語の須磨の巻には三月朔日、己の日に、流鏝中の源氏が、浦辺に出て、陰陽師に(彼はらい)をさせ、舟にたくさんの人形(ひとがた)を乗せて流したことが出ています。当時は、紙で作った立ちびなだ

つたようです。ひな壇には、内裏(だいり)びなをまんやかに、三人官女、五人ばやし、矢大臣や仕丁などをならべ、調度品として右近のたちばな、左近のさくら、ぼんぼりなどを飾ってたのしくすす習わしです。これは女兒の将来を寿(ことほぐ)意味のものでした。明治六年(一八七三)、五節句廃止令が出されてからも、これと端午(五月五日)の節句は盛んに行われ、新旧暦のほか、月おくれの四月三日に行なうところもあるようです。

さて、ひな祭りがすんでから幾日もひな人形を飾っておくと、タナざらしとかいって、女の子の結婚が遅れると忌(いみ)きらう地方があります。美しい人形はいくらながめていてもあきませんが、やはり適当な日を選んで片づけなければなりません。適当な日といいましたが、これは「ひなおさめ」といって、飾りつけた日から奇数に当る日を選ぶのが習わしです。その日にはソバを供えて、ひなの顔をひとつひとついねいに紙に包んで箱に納めましょう。

3月のこよみ

- 6日 皇后誕生日
- 7日 消防記念日

町立図書館 新書紹介

著者 書名

- 8日 国際婦人デー
- 17日 彼岸入り
- 20日 春分の日
- 22日 放送記念日
- 23日 世界気象デー
- 山と溪谷社編 美しい日本 教育図書出版社編 世界の全十八巻(カラー写真入)
- 毎日新聞社編 重要文化財 全二十九巻
- 鈴木勲 日本の古典
- 現代国語訳全二十巻 (人物探訪) 全二十巻 毎日新聞社編 近代日本の争点
- (上、中、下) 三冊
- 竹内好編 近代日本と中国 (上、下) 二冊
- 松本清張 火の虚舟
- 司馬遼太郎 播磨灘物語
- 花登篁 花ぼうろ
- 井上ひさし 日本亭主図鑑
- 有吉佐和子 女弟子
- 全 有田川
- 芹沢光治郎 人間の運命
- デユ、モーリア 著 大久保康夫訳 埋もれた青春
- 山本周五郎 彦左衛門外記
- 平岩弓枝 女の気持
- 村上龍 限りなく透明に近いブルー
- 石川達三 結婚の生態
- そのほか草花園芸もの、碁将棋、つり等の趣味の本
- 又児童の読みもの等多数はいつて居ります。